

■株主資本等変動計算書の問題2 ヒント

＜株主資本等変動計算書の問題2の考え方＞

- ・当期の会計期間および単位表示（円，千円など）を確認する。
- ・[資料] について適切な処理を推定する。
- ・推定した適切な処理を参考に，株主資本等変動計算書の各金額を記入する。

1. 6月27日に，剰余金の配当等について決定したため適切な処理を推定する。
2. 7月7日に，新株の発行（増資）が行われたため適切な処理を推定する。
3. 12月22日に，吸収合併をしたため適切な処理を推定する。
4. 3月31日に，決算にあたり，当期純利益について適切な処理を推定する。

■株主資本等変動計算書の問題2 基本仕訳など

●剰余金の配当等

①繰越利益剰余金を財源に剰余金の配当等を行うことが決定した。

(借) 繰越利益剰余金	×××	(貸) 未払配当金	×××
		利益準備金	×××

②その他資本剰余金を財源に剰余金の配当等を行うことが決定した。

(借) その他資本剰余金	×××	(貸) 未払配当金	×××
		資本準備金	×××

③任意積立金を積み立てた。

(借) 繰越利益剰余金	×××	(貸) 別途積立金など	×××
-------------	-----	-------------	-----

④赤字を補填するため任意積立金を取り崩した。

(借) 別途積立金など	×××	(貸) 繰越利益剰余金	×××
-------------	-----	-------------	-----

●株式発行

①当座預金に払い込みを受け，株式を発行した。（原則額を資本金に計上する）

(借)	当座預金	×××	(貸)	資本金	×××
-----	------	-----	-----	-----	-----

②当座預金に払い込みを受け，株式を発行した。（資本金に組み入れない金額あり）

(借)	当座預金	×××	(貸)	資本金	×××
				資本準備金	×××

●企業結合（合併）

①他の企業を買収し，対価として株式を発行した。

（時価による諸資産および諸負債の差額 < 対価）

(借)	諸資産	×××	(貸)	諸負債	×××
	のれん	×××		資本金	×××

②他の企業を買収し，対価として株式を発行した。

（時価による諸資産および諸負債の差額 > 対価）

(借)	諸資産	×××	(貸)	諸負債	×××
				資本金	×××
				負ののれん発生益	×××

●決算振替仕訳

①当期純利益を計上した。

(借)	損益	×××	(貸)	繰越利益剰余金	×××
-----	----	-----	-----	---------	-----

②当期純損失を計上した。

(借)	繰越利益剰余金	×××	(貸)	損益	×××
-----	---------	-----	-----	----	-----

●準備金の積立額の算定

①配当金 $\times \frac{1}{10}$

②資本金 $\times \frac{1}{4}$ - （資本準備金 + 利益準備金）

③①と②のいずれか低い方の金額

勘定科目まとめ

資産	当座預金
	諸資産
	のれん

負債	未払配当金 諸負債
純資産	資本金 資本準備金 その他資本剰余金 利益準備金 任意積立金 (配当平均積立金) (修繕積立金) (新築積立金) (別途積立金) など 繰越利益剰余金
収益	負ののれん発生益
その他	損益